



ナポレオン

T・E・ロレンス

溥儀

ジャンヌ・ダルク

ガンジー

イエス・キリスト

企画展

イラストレーション／宮崎祐治

歴史を 旅する 映画

2018.12.21(金)



2019.3.10(日)

企画展観覧料

一般 200円(140円)

小・中学生 100円(70円)

※()内は20名以上の団体料金



ベン・ハー

チャーチル

クレオパトラ

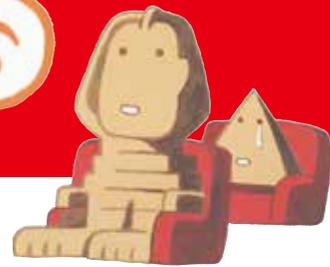
チェ・ゲバラ

エリザベス1世

リンカーン

鎌倉市川喜多映画記念館

歴史を 旅する 映画



『ポンペイ最後の日』(1959年)



『アラビアのロレンス』(1962年)



『天地創造』(1966年)



『ベン・ハー』(1959年)



『スパルタカス』(1960年)

映画は時空を超えたタイムトリップです。私たちは映画館の暗闇に消えることでほんの少し日常から離れ、スクリーンの中の世界へと吸い込まれていきます。時代をさかのぼってナポレオンやリンカーンとともに歴史が動く瞬間に立ち会い、タイタニック号の沈没やダンケルクの戦いを見届け、ドラマチックな展開にカタルシスを得て現在に戻ってきます。このような歴史絵巻の壮大な世界に人々を導こうとする夢は、映画草創期からありました。史実から伝説、神話までをベースにしたエピック・フィルム(叙事詩的映画)は、『カピリア』(1914年)を筆頭にイタリアで開花します。一方アメリカでは1916年にD・W・グリフィス監督によるスペクタクル史劇『イントレランス』が誕生し、巨大セットや豪華な衣裳はハリウッドの栄華を象徴するものとなりました。

本企画展では『十戒』(1956年)『ベン・ハー』(1959年)『クレオパトラ』(1963年)など、50~60年代にハリウッドが巨額を投じたスペクタクル史劇の代表作を旅の出発点に、映画の舞台となった世界をポスターやパンフレットなどの映画資料をもとに辿ります。

特別上映 3.9(土) 13:30~
活動弁士・澤登翠の
かまくら活弁&トーク
歴史を旅する映画篇

チケット発売開始日: 2.16(土)
料金: 一般1,500円、小・中学生750円

澤登 翠 さわと・みどり 台本、語り

法政大学文学部哲学科卒業。故松田春翠門下。日本の伝統話芸「活弁」の第一人者として、国内を始め、伊、米他海外にも招聘され好評を博している。洋画、現代劇、時代劇とレパートリーも豊富。活弁の継承者としての活動が評価され、これまでに文化庁芸術祭優秀賞、文化庁映画賞他を受賞。無声映画鑑賞会での公演を基盤にフィルムセンター(現・国立映画アーカイブ)や各地の映画祭での公演、大学他での講座、TV番組のナレーション、朗読とその活動は多岐に亘る。2015年、「文藝春秋」に掲載の「日本を代表する女性120人」に選出、2017年3月には松尾芸能賞特別賞を受賞。2018年、弁士デビュー45周年を迎えた。



上映作品 アントニーとクレオパトラ



画像提供: マツダ映画社

紀元前40~30年頃の物語。ローマ共和国を統治していたアントニーとエジプト女王クレオパトラの悲恋を描く。シェークスピアの戯曲、ブルタルコス「英雄伝」、ピエトロ・コッサの散文詩に基づいて作られたイタリア無声映画を代表するスペクタクル史劇。

1913年/イタリア/白黒/16mm/58分
監督: エンリコ・グアッツォーニ 出演: ジャンナ・テリー・ビリ・ゴンザレス、アムレート・ノヴェッリ 協力: マツダ映画社

企画展観覧料

一般 200円(140円)

小・中学生 100円(70円)

※()内は20名以上の団体料金

※映画鑑賞料金は別途

展示協力: 国立映画アーカイブ

デザイン: 相馬敬徳(Rafters)

映画鑑賞料金

一般 1,000円 小・中学生 500円 (定員: 51席)

※チケットのご提示で企画展もご覧いただけます。
※チケットが完売した場合はご入場いただけません。
※特別上映の料金は異なりますのでご注意ください。

チケット発売開始日

1月の上映作品(①~④) 12月15日(土)
2月の上映作品(⑤~⑧) 1月19日(土)
3月の上映作品(⑨~⑩) 2月16日(土)

チケット取り扱い お問い合わせ先

川喜多映画記念館窓口 0467-23-2500
たらば書房(鎌倉駅西口) 0467-22-2492
島森書店(鎌倉駅東口) 0467-22-0266
上州屋(大船駅東口) 0467-43-1000

① ラストエンペラー

1.8(火) 10:30 / 14:00
1.13(日) 10:30 / 14:00



わずか3歳で清朝最後の皇帝に即位し、後に満州国の皇帝となるも、最期は一市民として生涯を終えた溥儀の数奇な人生を壮大なスケールで描いた歴史大作。故宮での大規模な撮影、圧倒的な映像美は一見の価値あり。

1987年/イタリア=中国=イギリス/カラー/DCP/163分 監督:ベルナルド・ベルトルッチ 出演:ジョン・ローン、ジョアン・チェン、ピーター・オートゥール、坂本龍一

② ルートヴィヒ [デジタル修復版]

1.9(水)、10(木)、11(金)、12(土)
各回12:30 ※途中休憩あり



19世紀のバイエルン王、ルートヴィヒ2世の即位から死までを描いた歴史大作。ヴィスコンティの絢爛豪華な貴族趣味が極限まで発揮され、ルートヴィヒの孤独、狂気、知性、耽美的な愛憎劇など重厚なドラマが展開する。

1972年/イタリア=西ドイツ=フランス/カラー/DCP/237分 監督:ルキノ・ヴィスコンティ 出演:ヘルムート・バーガー、ロミー・シュナイダー、トレヴァー・ハワード

③ タイタニック

1.22(火) 10:00 / 14:00
1.27(日) 10:00 / 14:00



20世紀初頭に起きた英国客船タイタニック号の沈没事故を、画家を志す青年と上流階級の娘の恋物語を軸に描き、世界的な大ヒットを記録した超大作。アカデミー賞では11部門で受賞し、主題歌も長く愛されている。

1997年/アメリカ/カラー/DCP/195分 監督:ジェームズ・キャメロン 出演:レオナルド・ディカプリオ、ケイト・ウインスレット、ビリー・ゼイン、キャシー・ベイツ

④ アラビアのロレンス

1.23(水)、24(木)、25(金)、26(土)
各回12:30 ※途中休憩あり



オスマン帝国に対するアラブ人の反乱を指導した実在のイギリス人将校T・E・ロレンスの波乱に満ちた半生を描く。数々の名場面と壮大な主題曲に彩られたスペクタクル映画の金字塔。

1962年/イギリス/カラー/DCP/227分 監督:デヴィッド・リーン 出演:ピーター・オートゥール、オマー・シャルフ、アレック・ギネス、アンソニー・クイン

⑤ 追想

2.5(火) 10:30 10(日) 13:30
2.6(水)、8(金) 14:00



ロシア革命によるロマノフ王朝崩壊で銃殺されたはずのニコライ2世の皇女アナスタシアが実は生きていた、という伝説に基づき繰り広げられる歴史ロマンス。本作でバーグマンは2度目のアカデミー賞主演女優賞に輝いた。

1956年/アメリカ/カラー/35mm/105分 監督:アナトール・リトヴァク 出演:ユル・プリンナー、イングリッド・バーグマン、ヘレン・ヘイズ、イヴァン・デニ

⑥ 灰とダイヤモンド

2.5(火)、7(木)、9(土) 14:00
2.10(日) 10:30



ドイツが降伏した1945年5月のポーランドを舞台に、反ソビエトの抵抗運動を続ける青年が時代に翻弄される悲劇を描く。自身もレジスタンス活動に身を投じたA・ワイダ監督の「抵抗三部作」にして歴史に名を遺す傑作。

1958年/ポーランド/白黒/DCP/103分 監督:アンジェイ・ワイダ 出演:ズビグニエフ・チブリスキー、エヴァ・クジジェフスカ、バクラフ・ザストルジンスキー

⑦ 大いなる幻影 [デジタル修復版]

2.19(火) 10:30
2.20(水)、22(金)、24(日) 14:00



第一次世界大戦中、ドイツの捕虜収容所を舞台に、国も出自も様々な捕虜たちと、彼らを監視するドイツ軍が繰り広げる人間模様を描いた反映映画の傑作。フランスを代表する名優ジャン・ギャバンの代表作の一本でもある。

1937年/フランス/白黒/DCP/114分 監督:ジャン・ルノワール 出演:ジャン・ギャバン、ディタ・パルロ、ピエール・フレネー、エリヒ・フォン・シュトロハイム

⑧ マリー・アントワネットに別れをつけて

2.19(火)、21(木)、23(土) 14:00
2.24(日) 10:30



200年以上経った現在でも、歴史的な想像力をかき立ててやまないフランスの王妃マリー・アントワネット。バステュー陥落の報に震え上がるベルサイユ宮殿を舞台に、3人の女性たちの運命を豪華女優陣の競演で魅せる。

2012年/フランス=スペイン/カラー/35mm/100分 監督:ブノワ・ジャコー 出演:レア・セドゥ、ダイアン・クルーガー、ヴィルジニー・ルドワイヤン

⑨ 悲情城市

3.5(火) 10:30
3.7(木)、8(金)、10(日) 14:00



日本統治時代の終結から、二・二八事件を経て国民党政府の樹立に至る、台湾の激動と混乱を背景に、ある大家族の変遷を見つめた叙事詩的作品。ヴェネチア国際映画祭で金獅子賞を受賞し、侯孝賢の代表作となった。

1989年/台湾/カラー/35mm/159分 監督:侯孝賢(ホウ・シャオシェン) 出演:トニー・レオン、シン・シューフェン、リー・ティエンルー、チェン・ソンヨン

⑩ 宋家の三姉妹

3.5(火)、6(水) 14:00
3.6(木)、7(木)、8(金)、10(日) 10:30



19世紀末に財閥の娘として生まれ、やがて孫文や蒋介石など中国を動かす重要人物たちに嫁いで、「一人は金と、一人は権力と、一人は国家と結婚した」と言われた三姉妹の、激動の人生を描いた大ヒット伝記映画。

1997年/香港=日本/カラー/DCP/145分 監督:メイベル・チャン 出演:マギー・チャン、ミシェル・ヨー、ヴィヴィアン・ウー、ウィンストン・チャオ

ギャラリートーク 2.10(日) 15:30~
スペクタクル史劇を
楽しむために

ゲスト: 北島明弘(映画ライター)

参加無料(要入館料)

上智大学文学部新聞学科卒業。1974年にキネマ旬報社に入社、15年にわたり映画雑誌、映画書籍の編集に携わる。1989年に独立してフリーのライターとなる。『世界SF映画全集』と『世界ミステリー映画大全』(共に愛育社)で、2007年度日本映画ペンクラブ奨励賞を受賞。



上映スケジュール

歴史を旅する映画

関連上映

チケット発売日：12月15日(土)

1	8 火	10:30	ラストエンペラー (163分)	14:00	ラストエンペラー (163分)
	9 水		12:30 ルートヴィヒ (237分)		
	10 木		12:30 ルートヴィヒ (237分)		
	11 金		12:30 ルートヴィヒ (237分)		
	12 土		12:30 ルートヴィヒ (237分)		
	13 日	10:30	ラストエンペラー (163分)	14:00	ラストエンペラー (163分)

歴史を旅する映画

関連上映

チケット発売日：12月15日(土)

1	22 火	10:00	タイタニック (195分)	14:00	タイタニック (195分)
	23 水		12:30 アラビアのロレンス (227分)		
	24 木		12:30 アラビアのロレンス (227分)		
	25 金		12:30 アラビアのロレンス (227分)		
	26 土		12:30 アラビアのロレンス (227分)		映画談話室
	27 日	10:00	タイタニック (195分)	14:00	タイタニック (195分)

角野栄子先生鎌倉市市民栄誉賞 記念映画上映会

チケット発売日：1月19日(土)

2	1 金			14:00	魔女の宅急便 英語字幕付(103分)
	2 土			14:00	魔女の宅急便(103分)
	3 日	10:30	魔女の宅急便 親子上映会(103分)	14:00	魔女の宅急便(103分)

歴史を旅する映画

関連上映

チケット発売日：1月19日(土)

2	5 火	10:30	追想 (105分)	14:00	灰とダイヤモンド (103分)
	6 水			14:00	追想 (105分)
	7 木			14:00	灰とダイヤモンド (103分)
	8 金			14:00	追想 (105分)
	9 土			14:00	灰とダイヤモンド (103分)
	10 日	10:30	灰とダイヤモンド (103分)	13:30	追想 (105分)
				15:30	ギャラリートーク

歴史を旅する映画

関連上映

チケット発売日：1月19日(土)

2	19 火	10:30	大いなる幻影 (114分)	14:00	マリーアントワネットに別れをつけて(100分)
	20 水			14:00	大いなる幻影 (114分)
	21 木			14:00	マリーアントワネットに別れをつけて(100分)
	22 金			14:00	大いなる幻影 (114分)
	23 土			14:00	マリーアントワネットに別れをつけて(100分)
	24 日	10:30	マリーアントワネットに別れをつけて(100分)	14:00	大いなる幻影 (114分)

シネマセレクション

あるがままに生きた女優 樹木希林

チケット発売日：2月1日(金)

2	26 火				
	27 水				
	28 木				
3	1 金				
	2 土				
	3 日				

上映作品、スケジュールは1月末に発表します。

詳細はHP、個別チラシをご覧ください。

歴史を旅する映画

関連上映

チケット発売日：2月16日(土)

3	5 火	10:30	悲情城市 (159分)	14:00	宋家の三姉妹 (145分)
	6 水	10:30	宋家の三姉妹 (145分)	14:00	宋家の三姉妹 (145分)
	7 木	10:30	宋家の三姉妹 (145分)	14:00	悲情城市 (159分)
	8 金	10:30	宋家の三姉妹 (145分)	14:00	悲情城市 (159分)
	9 土			13:30	活動弁士・澤登翠のかまくら活弁&トーク
	10 日	10:30	宋家の三姉妹 (145分)	14:00	悲情城市 (159分)



映画談話室とは

当館スタッフが進行役となり、上映作品の解説も盛り込みながら、映画について皆様と語り合う時間です。(約30分)ゲストの方にご登壇いただくこともあります。出入り自由ですので、ぜひお気軽にご参加ください。(要入館料、定員51席)

Kamakura City Kawakita Film Museum 鎌倉市川喜多映画記念館

〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-2-12

TEL: 0467-23-2500

HP: <http://www.kamakura-kawakita.org>

開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

休館日 毎週月曜日(祝日の場合は開館)、12月25日(火)、12月29日(土)~2019年1月3日(木)、1月15日(火)、2月12日(火)

主催：川喜多・KBSグループ(鎌倉市川喜多映画記念館指定管理者)
※駐車設備がありませんので、公共交通機関をご利用ください。

